

刊行に寄せて



文部科学大臣

河井 英子

文部科学省では、教育、科学技術・学術、スポーツ、文化芸術における施策の新しい動きについて、広く国民の皆様を紹介するために、「文部科学白書」を刊行しています。

令和6年度文部科学白書では、次の二つのテーマを特集として取り上げています。

特集1では、急速な少子化が進行する中での今後の高等教育の在り方等について、令和7年2月に中央教育審議会で取りまとめられた「我が国の「知の総和」向上の未来像～高等教育システムの再構築～（答申）」について取り上げました。

特集2では、「パリオリンピック・パラリンピック大会の軌跡」として、2024（令和6）年に開催されたパリオリンピック・パラリンピックについて取り上げました。

教育、科学技術・学術、スポーツ、文化芸術は、人を創り、夢を創り、豊かな未来を創るものです。

文部科学省では、誰一人取り残されることなく、「自分らしさ」を十分に育み、幸せを実感できる社会へ、そして、「今日より明日はよくなる」と未来への希望を実感できる社会へ、必要とされる政策を一つ一つ着実に実行してまいります。

本白書が、一人でも多くの方に御覧いただき、幅広く活用されることを通して、皆様の御理解を深めていただく一助となれば幸いです。

白書全体と特集についてはQRコードからアクセスいただけます。

令和6年度白書HP



特集1



特集2

